



新しい村立東海病院



◆リハビリテーションについて

新しい村立東海病院には、新たにリハビリテーション室（機能回復訓練室）が設置されます。場所は、総合受付の脇を通り、1階フロアの一番奥になります。



リハビリパーク

リハビリテーションとは？

①さまざまな機器を使って患者さんの訓練を行います。

- ・歩行訓練を行う平行棒、手足の運動や起き上がりおよび座る訓練を行う訓練用マット、自転車(エルゴメーター等)を配置しています。
- ・リハビリテーション室の外には、屋外での歩行訓練ができるリハビリパーク(公園)もあります。



平行棒

②リハビリテーション室では、患者さん一人一人に合わせた訓練を行います。

- ・転んで足などを骨折した方や、脳梗塞の後遺症で手足の麻痺等が残ってしまった患者さんに対して、プログラム(計画書)を作成し、その計画に沿った運動療法(手・足を動かす)や歩行訓練等を行っていきます。

③自立した日常生活に少しでも近づけられることを目標にします。

- ・日常生活での不自由をできるだけ少なくするよう、常勤の理学療法士と作業療法士が治療や訓練、援助を行います。



上下肢運動器具

- ・心の障がい、または身体の障がいを持つ患者さんに合わせた、より良いリハビリテーションが受けられるようにするとともに、訓練を行いやすい環境づくりに努めていきます。



マルチスタンド

**移転準備のため、一時ご不便をお掛けしますが、
ご理解とご協力をお願いします**

▼現在、入院病棟は閉鎖しています。また、外来診療は午前中のみ行っています。

▽4月29日(土)から5月7日(日)までは、完全閉院となります。

病院への上手なかかり方(その9)

東海病院整形外科医師 大場 義幸

今回は、紹介状についてお話しします。

■紹介状は「お得！」

先日、皮膚科の患者さまを、診断と治療のために大きな専門病院に紹介しました。そのとき、患者さまは「紹介状はいらない」と言われましたが、「紹介状を持っていくと余計なお金が掛からないから、紹介状を持っていった方が良い」と説明し、紹介状をお渡ししました。



その患者さまは、ご夫婦でその専門病院を訪れ、奥さまは紹介状をお持ちになって皮膚科を、ご主人さまは内科を受診しましたが、会計のときに2人の金額に大きな差が出ました。この“差額”については、現在の制度上、特定機能病院といわれる病床数200床以上の大きな専門病院では、紹介状がないと通常健康保険での初診料・再診料のほか、別途自費で特定初診料・再診料として自己負担(医療機関ごとに院内掲示されています)が必要になります。この自己負担額が、紹介状の有無による差額です。

紹介状は、患者様の病状を相手の医師に伝えることが目的ですが、それと同時に、作成時に多少の費用負担はありますが、大きな専門病院へは紹介状がないと、それ以上に多くの費用が必要になりますので、他の医療機関へ診察に行く場合には、担当医に必ず紹介状を書いてもらうことをお勧めします。

◆問合せ 新病院建設準備室(☎287-0899 電子メールsinbyouin@vill.tokai.ibaraki.jp)